

- ・昨日の快晴とは打って変わってどんよりとした空、霧雨も混じる。やれやれ。
- ・朝食後民宿の車で浜中の縦走路入り口まで送ってもらう。スコトン岬へ行くと言う昨夜同宿の若夫婦と同乗。これで約一時間稼ぐことができた。天候が悪いので助かる。レブンアツモリソウの群生地は現在花も終わり閉鎖され立ち入り禁止とのことなので寄らずに通過。



こんなところに一人降ろされた



やっと見つけた道標

- ・7時過ぎ霧雨の中一人車から降ろされ道標もない寂しい道を南に歩き始める。周りにも誰一人見えない。広々とした草原の中に道が延々と続く。天気が良かったらさぞ気持ちが良い道だろうが残念ながら霧雨が降っていてゴアテックスの完全装備で黙々と歩く。期待したほど花もない。途中「8時間コース」の標識があったので道が間違いないことがわかり安心。チシマフーロセンダイハギ、レブンシオガマ(ヨツバシオガマ)、ハクサンチドリ、ネムロシオガマなどが道の両側に咲いている。ガスと霧雨の中、途中林の中に入ると木陰で雨宿りなどしながら草原に走る変化のない一本道を、写真を撮りながらもくもくと南下する。アナマ岩近くまで来ると雨も上がりガスも晴れて視界が開けてきた。昨日礼文岳からこの辺りが良く見えた、広々とした草原が海岸へと広がっていて、明日はあのあたりを歩くのだなと期待したのだが、今日は礼文岳はまだ雲の中に隠れている。アナマ岩あたりから宇遠内への海岸では雨も上がり、初めて見るような花が豊富で楽しかった。チシママンテマ、チシマゲンゲ、レブンソウ、ハマベンケイソウなど。



アマナ岩付近・エゾカンゾウの群落



アマナ岩から宇遠内への海岸線

- ・礼文林道はだらだらと長い尾根道で特に面白い道ではない。おまけに車も通る。浜中から歩き始めて7時間半近くかかって香深港に14時過ぎに到着。

- ・16:20発稚内行きのフェリーを待つ、就航までまだ約2時間ある。天気がよければもう少し楽しみながらゆっくり歩いたのだが、早く歩きすぎた。



香深港の遠望

・18:15稚内港に入港、4日間置いたRAV4は無事駐車場にあった。もう暗くなりだしたがまず風呂に入りたい。予定しておいた入浴施設「憧夢」に行きゆっくりと疲れを癒す。付属の食堂が8:00までだがなんとか間に合い中華丼で夕食とする、ただしこれからどこか道の駅まで走るので飲めない。
 ・外は真っ暗で雨が降っている。ナビで今日の宿泊は約100km南の道の駅「富士見」ときめた。ナビを頼りにスタート、これから100m走る、ナビでは到着が11:00となっている。雨の道だが殆ど直線の完全舗装路で車は全く走っていない、時速80kmでぶっ飛ばす。道の駅「富士見」に着いてみれば10:00をちょっと過ぎたばかり、半分の時間で来た。雨の駐車場、車はちらほら。トイレのまん前に駐車し、今日の長かった一日を振り返りながら眠りについた。外は雨。

[見られた花] 47種(名前がわかった花 27種 名前不詳花 19種 + 名前不詳木 1種)
 ・センダイハギ ・チシマフーロ ・レブンシオガマ(ヨツバシオガマ) ・ネムロシオガマ ・ハマナス
 ・エゾカンゾウ ・イブキトラノオ ・ハクサンチドリ ・コケモモ ・ゴゼンタチバナ ・レブンコザクラ
 ・チシマゲンゲ ・クルマバソウ ・ツマトリソウ ・オククルマムグラ ・レブンタカネツメクサ
 ・レブンウスユキソウ(エゾウスユキソウ) ・レブンソウ ・ハマベンケイソウ ・タカネナデシコ
 ・チシママンテマ ・カキツバタ ・ショーマ ・ミヤマオダマキ ・リシリヒナゲシ ・キツネノボタン
 ・ホオノキ(木)



チシマゲンゲ



チシママンテマ



イワベンケイソウ



イワベンケイソウ



レブンソウ



レブンシオガマ



レブンウスユキソウ



ネムロシオガマ